



# のとちょう 議会だより

発行：能登町議会 発行日：平成25年11月1日 編集：能登町議会広報編集特別委員会



第3回町民大運動会 撮影日：10月13日（日）

## 第34号の内容

- 9月議会定例会の一般質問・・・・・・・・・・ P 2－3
- 9月議会定例会の議会議案など・・・・・・・・ P 4
- 9月議会定例会の議案質疑・・・・・・・・・・ P 5
- 常任委員会レポートなど・・・・・・・・・・ P 6－7
- 議会臨時会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7
- 議会活動と編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8

# 第34号

# いっぱん質問

9月議会定例会の一般質問



奥成 壮三郎 議員

## 問 緊急地震速報の誤報についての対応

8月8日、全国34府県に緊急地震速報が通報された。テレビを観ていた人は誤報だと分ったが畑や海にいた人たちは全く分らない。

珠洲市は10分後に、金沢市は30分後に防災無線で「地震の心配はありません」と通報している。気象庁に安全確認すれば当町も安心情報を発信できたのに通報しなかったのはなぜか。

## 答 気象庁に確認し対応する

町長 今後は気象庁に確認して対応していく。

## 問 クールシェアの指定場所が分りづらいが

県はクールシェア(※)推進事業を実施している。町は11施設を指定しているがポスターの掲示がな

く分りにくい。のぼり旗ぐらい立てて町民に一目で分かるように出来ないか。



## 【クールシェアとは】

電力需要が最も高まる夏に電力消費の50%以上を占めるエアコンを消して、公共施設や民間施設・店舗など涼しい場所に出かけること。

## 答 のぼり旗などを検討し対応していきたい

町長 各庁舎・支所・出張所の窓口カウンターも情報発信している。表示が分りづらいという点をふまえ、指定場所が分るようなのぼり旗などを検討し対応していきたい。



酒元 法子 議員

## 問 町の河川災害に対する事前対策の考えを問う

町で管理している河川の件数と総延長は。また、安心安全のため川の流れを防ぐ草木や堆積土砂の除去を毎年行なうなどの河川災害に対する事前対策の考えを問う。

頭首工に魚道を5年から10年計画で設置や花咲くボール等を河川敷や道路の側帯に設置する考えはあるのか。



河川堆積土砂の除去作業

## 【頭首工とは】

川に流れる水を農業用水として水路に引き込むために設けるせきや取り入れ口をまとめたものの総称。

## 答 建設業協会の協力を得て毎年定期的に現地パトロールを実施

建設課長 町が管理する普通河川は87河川で総延長が約170キロである。

町長 河川管理については、町建設業協会の協力を得て毎年パトロールを実施し土砂の堆積状況などを確認している。

魚道については、現在設置されていないが必要な施設と認識しており、新設はもちろん既存施設においても地元と協議し設置したい。年次計画についてもしっかりと検討したい。



志幸松栄 議員

**問 防災状況について**

現状の防災体制など今後の計画について問う。

**答** 地域の防災意識の向上を支援していきたい

**問 生態系について**

奥能登にイノシシ、その他キツネ・タヌキが生息するようになったが、町としての対策を問う。

**答** 官民一丸となって対応したい

**町長** 町内の有害鳥獣による田畑への今後さらなる被害拡大を強く危惧している。今後は、出前講座等で啓発を行いながら地域住民主体のイノシシの防除・捕獲等を行なえる体制づくりができるように関係機関と協力して、官民一丸となって対処していきたい。



イノシシ捕獲カゴ

**問 小木診療所の在り方**

小木診療所の設置について問う。

**答** 様子を見守っていき

**町長** 小木診療所の今後については、所有者の方の地域住民に対する思いもあることから時間的猶予も必要かと思っている。現在のところ所有者の方々で今後の小木診療所についての話し合いを進めていると聞いているので、第一義的には民営施設として様子を見守っていきたく考えている。

**町長** 防災については、災害対策基本法に基づき人的被害防止を最優先して、町及び防災機関はもとより初等教育段階から社会人教育に至るまで町民一人一人に対し機会を捉えて防災知識の普及に努め、防災活動の母体となる自主防災組織の活性化を図るため、地域の防災意識向上に支援していきたい。

**問 教育問題について**

役場職員の教育について問う。

また、郷土愛教育についてどのように取組んでいるのか。

**答** 職員資質向上のため研修を実施している

**町長** 町の総合計画が目指す「奥能登にひと・くらしが輝くふれあいのまち」を実現するため職員の一人一人の能力や可能性を引出すため様々な研修を実施している。

**教育長** 小中学校教育課程において住んでいる地域を知り、地域を学び、地域の体験活動を経験して地域を愛する心を身につけるよう取組んでいる。



大谷内義一 議員



鶴野幸一郎 議員

**問 「イカ」のイケス料理で新港を一大拠点に**

宇出津新港の遊休地を「フィッシューマンズワーフ」的な雰囲気です。

「イカ」の活きた料理を食することが出来る観光拠点とする考えはないか。

**答** 現状では難しいと考えている

**町長** 現状では難しい状況ではあるが、関係者の理解や協力が得られれば「フィッシューマンズワーフ」的な要素を取り入れた魚の拠点というのがベストと考えている。

**問 町長の考える6次産業の産品は何か**

町長が想定する6次産業の具体的な産品はどんなものか。また、6次産業は観光客に買ってもらった観光商品化することがベストと考えるがどうか。

**答** イチゴ・ブルーベリーなど地元産品を商品化する

**町長** 現在研究開発に取り組んでいるところである。赤崎のイチゴやブルーベリーがコンビニ業者と提携して商品化されているものもあるのでそういう取組も今後やっていきたい。また、株式会社ふれあい公社では新商品として骨まで食べられる魚も出来ている。商品開発には色んなアイデアや意見をいただきながら取組んでいきたい。

## 決算特別委員会の設置

平成25年第3回議会定例会開会日に6名の委員からなる決算特別委員会が設置されました。

議会最終日には、決算審査の意義を高めるため町の事務に関する書類及び計算書を検閲できるなどの議会権限を委員会に委任する発委第2号「事務検査に関する決議について」が追加提出され原案のとおり可決されました。

### ○選出された委員

委員長 酒元法子  
副委員長 金七祐太郎  
委員 南 正晴  
奥成壮三郎  
鍛冶谷眞一  
鶴野幸一郎

### ○付託された案件は下記の13件

- 認定第1号 一般会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第2号 有線放送特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第3号 国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第4号 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第5号 介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第6号 観光施設特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第7号 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第8号 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第9号 漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第10号 浄化槽整備推進事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第11号 簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について
- 認定第12号 水道事業会計決算の認定について
- 認定第13号 病院事業会計決算の認定について



提案理由を述べる酒元委員長

## 付託された

### 平成24年度各会計決算

## 議会議案

9月議会定例会における議員提出議案

### ○発議第8号

道州制導入に断固反対する意見書の提出について

### ○要旨

道州制導入を目指す法案の国会への提出の動きがみられる。町村は、これまで国民の生活を支えるため国土保全に努め、伝統・文化を守り、住民とともに個性あるまちづくりを進めてきた。効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであることなどから、道州制の導入に断固反対するため地方自治法第99条の規定にもとづき国の関係機関へ意見書を提出する。

以上1件を議会議案として、9月13日に追加提出し原案のとおり可決された。





## 議案をチェック

### 9月議会定例会の議案質疑

■ 鍛冶谷眞一 議員

補正予算の補助金で、「能登杜氏の里プロジェクト事業」約166万円が計上されているが、補助金の交付先と事業は町単独事業なのか説明せよ。

また、中学校管理費の内容と工事の工期を詳しく説明せよ。

■ ふるさと振興課長

能登杜氏の里プロジェクト事業は、能登杜氏組合能登支部を代表とし町商工会などが実行委員会を組織して、震災復興基金の支援を受け交流創出事業を行なうものである。補助金の交付先と事業の実施は実行委員会である。

■ 教育委員会事務局長

需用費約49万円については、松波中学校電気

設備の区分開閉器の修繕費である。委託料については、旧能都中学校のPCB（※1）の処理費で、工事請負費約292万円は、松波中学校のパソコン教室のエアコンの取替え工事費である。工期についてはこれからの発注となる。

設備の区分開閉器の修繕費である。委託料については、旧能都中学校のPCB（※1）の処理費で、工事請負費約292万円は、松波中学校のパソコン教室のエアコンの取替え工事費である。工期についてはこれからの発注となる。

#### 【PCBとは】

PCBとはポリ塩化ビフェニルの略称で、昔は、町中にある工場や電車などの電気を使うためのトランスやコンデンサに使われていたが、毒性が社会問題化し昭和47年に製造が中止された。

■ 大谷内義一 議員

広域圏事務組合で広域観光施設を建設するということで250万円の設計委託料が計上されている。4市町で合計1000万円の高額の設計委託料となるがその内容を説明せよ。観光施設を建設し物販をするなら各商店が影響を受けると思うがその対策はあるのか。

■ 町長

今後、奥能登広域圏事務組合で議論していかねければならない。奥能登の観光情報発信基地として考えている。物販については、情報発信をメインに考え、目的地へ行くてお土産を買ってもらえるような取組みを今後協議していく。

■ 志幸松栄 議員

各種税金や介護保険料、下水道負担金の延滞料金利の引き下げの説明をせよ。また、町の財政状況と町民への補助制度について問う。

■ 税務課長

延滞金の金利14.6%を9.3%に改めるものである。条例では7.3%となっているが、特定基準割合が2%あり、それを足して9.3%に改めるものである。本税に延滞金が掛からないよう納期内の納付をお願いしていききたい。

■ 町長

町の財政状況は合併当初は厳しい状況であったが、24年度の決算では、実質公債費比率（※2）は1.3%改善し15.7%。将来負担比率（※3）は8.5%改善し109.4%となっている。これからも気を

#### 【実質公債費比率とは】

自治体の実質的な借金（公債費）返済負担の重さを示す指標。  
早期健全化基準は25%。

#### 【将来負担比率とは】

想定される将来の負担が、自治体の財政規模を表す標準財政規模に対してどれだけの比率なのかを示す指標。  
早期健全化基準は350%。

緩めることなく行財政改革に取組んでいかなければならないが、町民の幸福のため町民の立場で行政を行なっていききたい。

■ 鶴野幸一郎 議員

国重地区の水道未普及地区解消事業約1億2200万円が減額されたその理由を説明せよ。

■ 上下水道課長

平成24年度に飲料水供給施設の設置に向け水源調査を行い、平成25年度に整備するため当初予算に計上したが、調査の結果水道水として基準に満たないものであった。検討の結果、柳田地区の簡易水道再編推進事業に組み込んで整備することになったため。

■ 町長

水質検査は平成24年度に行い、その結果が出たのが平成25年度入ってからであった。平成25年度当初予算には工事費は計上しておかなければならない状況であった。水質調査の結果をふまえ、来年度以降に簡易水道として整備していくこととした。

## 総務

## 委員会

奥成壮三郎（委員長）  
椿原安弘（副委員長）  
國盛孝昭・向峠茂人  
宮田勝三・鍛冶谷真一

9月9日に委員会を開催し、付託された議案4件を審議、全会一致で可決すべきものと決定した。審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

### ●元氣臨時交付金

問 元氣臨時交付金の割り振りを示せ。

答 平成24年度においては、4億6540万円。平成25年度は当初予算で1億2000万円。今議会で約3億591万円を追加計上し、合計すると約4億2591万円の計上となる。

主な事業としては、真脇遺跡公園温泉施設整備事業、まちづくり交付金埋立処分場ごみ貯留壁築堤工事や橋りょう新設改

良事業などが上げられる。他には情報センター改修の実施設計やいくつかの道整備事業に充てるなど計画している。

### ●株式会社「能登町ふれあい公社」の有価証券売払い

問 公社の持ち株の内容や売払いの意義を問う。

答 公社全体の発行済み株は2000株。その内、町の持ち株は600株。金額としては、一株5万円であるから3000万円。その町の持ち株120株を公社職員に売却したい。これにより職員自身が株主としての自覚を持ち意識の向上につなげたい。

なお、現在のところ無利子・無配当であるが、職員は「職員持株会」を組織している。

## 管外視察

平成25年7月29日から3日間の日程で全国で取組の進んでいる「木の駅プロジェクト」による地域振興の取組を当町に推進できないか参考とするため、間伐材利用の先進地である高知県の町「土佐の森・救援隊」を視察した。



## 教育民生

## 委員会

市濱 等（委員長）  
金七祐太郎（副委員長）  
南 正晴 ・ 久田良平  
新平修紀夫・大谷内義一

9月9日に委員会を開催し付託された議案7件を審議。全会一致で可決すべきものと決定した。審査過程での主な質疑応答などは次のとおり。

### ●老人福祉費の備品購入

問 備品購入費でパソコン2台約115万円が計上されている。何か特別なシステムが入っているパソコンなのか。

答 簡易的な認知症診断プログラムがインストールされている。

お楽しみ会や研修会等各種集いの機会を利用して認知症予防を推進するための計上である。

## 管外視察

●埋立処分場管理費  
問 築堤工事で何メートルかさ上げするのか。  
この追加工事によって何年受け入れが出来る計画なのか。  
答 現在の工事は5メートルかさ上げするもので、補正で追加1メートルかさ上げし、全体で6メートルのかさ上げる計画である。  
受け入れ可能年数については、追加1メートルのかさ上げ分をいれるとおよそ18年程度は受け入れ可能と考えている。

●文化財保護事業  
問 聖徳太子立像事業費の財源内訳は。  
答 総事業費は約78万円。財源の内訳は、総事業費の50%の39万円が国庫補助であり、町は25%の19万5000円を負担する。残りは事業主が負担する。



# 産業建設

## 委員会

小路政敏（委員長）

河田信彰（副委員長）

酒元法子・志幸松栄

山岸昭夫・鶴野幸一郎

算の組み替えである。水は出たのだが、国の基準に適合せず利用出来なかった。

### ●観光施設管理事業

問 観光施設特別会計繰り出し金の使途は何か。

答 縄文真脇温泉の源泉ポンプの修繕。現在建設しているボーレボーレは源泉部分は縄文真脇温泉浴場施設のものを使用する。

### ●除雪機について

問 購入した除雪機の種類と小型除雪機は何台か。

答 小型除雪機は1台170万円。除雪ドーザーは1台820万円。小型除雪機は今回購入したものを含め12台所有している。

### ●陳情第1号「融雪装置について」

消雪装置の可能性調査の結果報告を受け、消雪に必要な水量の確保等が困難であることから不採択とした。

### ●能登牛のPR

問 PRのためになぜ臨時職員を雇うのか。

答 イベントに出店し能登牛を焼いてPRする方のため。

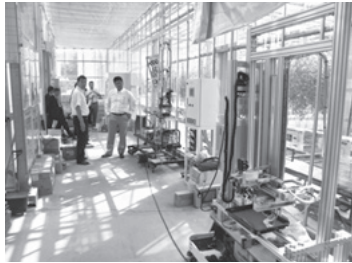
### ●農村漁村活性化プロジェクト支援事業

問 鮭尾地区の工事費の補正について説明せよ。

答 事業費の決定による予

## 管外視察

平成25年10月1日から3日間の日程で広島県江田島市の農地造成事業と体験型修学旅行誘致事業を視察。続いて愛媛県松山市の太陽光を利用した高度な生産管理を計画的に生産できる植物工場を視察研修した。



## 庁舎等の在り方検討

### 特別委員会視察研修

平成25年8月22日から2日間の日程で市町村合併後の庁舎統合や庁舎の活用などの取組を参考とするため視察研修を実施した。

22日は、富山県射水市議会を訪問、翌23日には福井県永平寺町議会を訪問した。



射水市議会視察



永平寺町視察

## 議会臨時会

### 第3回議会臨時会

平成25年10月11日に第3回議会臨時会が開かれました。議案第81号「副町長の選任」が提出され、全会一致で同意されました。



提案理由を述べる持木町長

同意された副町長

高雅彦氏（61歳）



## 7月から9月の主な議会活動

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 7月5日  | 流山市表敬訪問（6日まで）           |
| 7月7日  | 能登空港開港10周年記念式典・記念フォーラム  |
| 7月9日  | 観光交流センター安全祈願祭・起工式       |
| 7月12日 | 全員協議会 議会臨時会             |
| 7月22日 | 奥能登広域圏事務組合議員協議会・臨時議会    |
| 7月23日 | 全員協議会 広報編集特別委員会         |
| 7月28日 | 総務常任委員会管外視察研修（30日まで）    |
| 7月31日 | 議会運営委員会                 |
| 8月1日  | 能登空港機能強化に係る要望           |
| 8月3日  | 山田地区戦没者追悼法要             |
| 8月5日  | 教育民生常任委員会管外視察（7日まで）     |
| 8月6日  | 能登総合開発促進協議会視察（7日まで）     |
| 8月9日  | 議員・監査委員合同研修会            |
| 8月21日 | 能登地区町議会連絡会              |
| 8月22日 | 庁舎等の在り方検討特別委員会視察（23日まで） |
| 8月27日 | こども議会 議会広報研修会           |
| 8月28日 | 石川北部RDF広域処理組合議会定例会      |
| 8月30日 | 議会運営委員会                 |
| 9月3日  | 庁舎等の在り方検討特別委員会          |
| 9月4日  | 奥能登広域圏事務組合議員協議会         |
| 9月6日  | 第3回議会定例会（開会）            |
| 9月9日  | 各常任委員会                  |
| 9月11日 | 議会定例会（一般質問）             |
| 9月13日 | 議会定例会（閉会）               |
| 9月25日 | 奥能登広域圏事務組合議員協議会・定例会     |
| 9月27日 | 議会運営委員会<br>各地区敬老会       |

## 次の定例会は12月です

議会の日程については、決定したい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしていますので、ぜひ傍聴にお越しください。ご意見などありましたら、下記事務局へご連絡ください。

### 編集後記

『紅葉を求めて家族でドライブ旅行に行ったが期待していたほどの風景には出会えず、帰宅。

翌朝、歯磨きをしながら窓外をみたら、鮮やかな錦秋の能登が・・・そこにあつた。』

何年も前に友人から聞いた話なのに、この季節になると必ず思い出す。何も無い、どうすれば良いと嘆く私を叱ってくれる大切なエピソードです。

委員 鍛冶谷眞一

### 広報編集 特別委員会

委員長 長國盛 孝昭  
副委員長 金七祐太郎  
委員 市濱 等

小路 政敏  
山岸 昭夫  
鍛冶谷眞一